

## パソコン通信によるオンライン情報検索の実際 ——個人研究室を巨大情報図書館にする——

藤田 勉<sup>1)</sup>

Some Examples of the On-line Information Retrieval  
with Personal Computer Communication

——How to Change a Private Laboratory into a Huge Information Library——

Tsutomu FUJITA

### Abstract

Large personal-computer networks offer various services such as electronic mail, electronic bulletin boards and on-line shopping. Among those services, the most useful service for researchers is the data base service. By connecting the phone lines of private laboratories to domestic/overseas data bases, researchers can get necessary information when it is needed. This study presented some examples of on-line information retrieval (i. e., retrieval of newspaper articles, people, book, and research articles) and its usefulness was discussed.

Key words: personal computer communication, data base, on-line information retrieval, personal computer network

#### 1. はじめに

「パーソナル・コンピュータ（以下パソコン）を電話回線につなぐことによって、コンピュータ間での通信を行うこと」をパソコン通信という（高橋, 1992）。我が国では1985年がパソコン通信“元年”と呼ばれ（那須, 1990）、それ以降様々な目的でパソコン通信を利用する人が増えている。

1992年8月現在、主な商用パソコン通信ネットワークの会員数は、NIFTY-Serveで37万人、PC-VANで40万3000人、アスキーネットで6万8000人、日経MIXで1万4000人となっている（日経Woman, 1992）。大規模商用ネットワークでは、電子メール、電子掲示板、オンライン・ショッピング、フォーラム、データライブラリ、機械翻訳などの各種サービスが有料で提供されているが、そうしたサービスの中でも研究者にとって最も有用であると思われるのがデータベース・サービスである。研究者は個人研究室の電話回線を利用して国内・海外のデータベースにアクセスすることにより研究上必要な情報を必要なときに入手することができる。本稿では、こうしたオンライン・データベースを活用し、様々なタイプの情報を検索

1) 本稿を作成するにあたり貴重なご助言を頂いた長野県短期大学情報科学研究室清水道夫助教授、香山瑞恵助手に厚く感謝致します。

I would also like to thank Brian Hanke for correcting the English of this abstract.  
〒380 長野市三輪8-49-7 長野県短期大学  
Nagano Prefectural College, 49-7 Miwa 8-  
chome, Nagano 380, Japan.

する具体例を示すとともにオンライン情報検索にもなるいくつかの問題点について考察する。

検索を行うにあたり使用したパソコンはNEC製PC-9801 NS/E40, モデムはオムロン製MD24FP5V, 通信ソフトはインターコム製「まいと〜く Ver2.1」である。また, 接続したネットワークは, 国内の商用ネットワークの中では最もデータベース・サービスが進んでいると思われるNIFTY-Serveを選んだ。

## 2. 新聞記事を検索する

1992年9月現在, NIFTY-Serveでは朝日新聞, 読売新聞, 日本経済新聞, 毎日新聞, 日刊工業新聞, 日本農業新聞, 朝日イブニングニュース, 毎日デイリーニュースなどの国内紙のほか, ワシントン・ポスト, ロサンジェルス・ポスト, シカゴ・トリビューン, タイムズ, サンデー・タイムズ, ファイナンシャル・タイムズ, ガーディアンなどの海外の新聞の記事データベースが用意されている。これらの新聞記事データベースを利用する際には, NIFTY-Serveの基本料金のほかにデータベース使用料金が必要である。データベース使用料金は各新聞により異なるが, 国内紙を例にとると朝日新聞, 読売新聞などでは1分間あたり80円, 日本経済新聞, 日刊工業新聞などでは1分間あたり150円のデータベース使用料金が課金される。

検索の方法としては「思いつくことばで検索する(フリーターム検索)」、「タイトル中のことばで検索する」、「分類コードで検索する」、「日付で検索する」などがあり, 検索結果を出力する際にも「タイトルだけを表示する」、「タイトルと前文を表示する」、「全文を表示する」などの選択肢が与えられている。

ここでは検索例として, 朝日新聞の記事データベースに接続し, タイトル中に「学力」ということばを含む記事を検索した。この検索を行った1992年9月19日の時点では, 「朝日新聞記事データ

ベース」には1985年1月1日から1992年9月18日までの記事内容が収録されていた。つまり, この間2817日分の新聞記事の全タイトルの中で「学力」ということばを含むものを検索させたわけだが, 結果は1985年1月31日の朝刊から1992年9月10日の夕刊までの間に55のタイトル中に「学力」ということばが含まれていた。この55件についてタイトルだけを表示させたときの画面の一部を資料1に示す。この検索に要した時間はおよそ5分であった。

新聞記事の中でも寄稿記事や読者による投稿記事などについては著作権による制限のためタイトル以外には表示されないケースが多い。この場合, 出力形式として「全文を表示する」を選択しても「現在著作権交渉中のため本文は表示できません」というメッセージが画面に表示される。寄稿記事や投稿記事についてはタイトルを表示させ, 必要があれば図書館で縮刷版を閲覧するという方法が良いだらう。

## 3. 人物情報を検索する

ここでは検索例としてアメリカ人の指揮者「レナード・バーンスタイン」(Leonard Bernstein, 1918-1990)のプロフィールを検索した。この検索にあたってはアメリカの人物情報データベース「マーキス・フーズ・フー(Marquis Who's Who)」に接続した。「マーキス・フーズ・フー」には北アメリカの主要な人物の個人情報(氏名, 職業, 出生地, 両親・配偶者・子どもの氏名, 結婚年月日, 学歴, 職歴, 軍隊や政治的な活動, 会員権, 授賞歴など)を入手することができる。また, アメリカのデータベースであってもNIFTY-Serveから直接ゲートウェイできるので, 国内のデータベースと同じような感覚で接続することができる。ただし, 実際にはNIFTY-Serveを経由してアメリカ本国に電話回線をつなぐので国際回線使用

## 資料1 新聞記事の検索例 (画面の一部)

検索語を入力して下さい。(用語通覧の表示は、'L'を付加;例 -> L ネットワーク)

• 検索語の入力例 -> データベース

-> カクヨク

ただいま検索中です。

55 ケンデス.(¥1)

次の処理を選択して下さい。

1. さらに条件を加えて検索する (AND)
2. さらに否定条件を加えて検索する (NOT)
3. さらに条件を拡げて検索する (OR)
4. 新たに検索を行う
- P. 検索結果を出力する
- H. 補助機能を利用する

.....  
E. 前画面に戻る T. DB選択に戻る OFF. 終了

-> P

次の処理を選択して下さい。

1. 見出しのみ表示する
2. 前文まで表示する
3. 全文を表示する
- C. オフライン出力を依頼する (パソコン通信経由のユーザは利用出来ません)

.....  
E. 前画面に戻る R. 再検索を行う T. DB選択に戻る OFF. 終了

-> 1

出力範囲を指定してください。(全件出力の場合は、改行のみ)

- 出力範囲の指定例 -> 3 (3件目を出力)
- > 3 6 12 (3, 6, 12件目を出力)
- > 3:9 (3~9件目を出力)

->

朝日新聞記事データベース/G-Search

92年09月19日

◆000001 (T850131M05--07)

個人差教育、差別ではない 学力差是正・個性育成が狙い 加藤幸次(論壇)  
85.01.31 朝刊 5頁 社説・声 写図有 (全0字)

◆000002 (T850224M22-Q01)

学力と中退 能力の底上げに課題(アメリカの教育改革:9)  
85.02.24 朝刊 22頁 2社 写図無 (全1645字)

◆000003 (T850611M22-Z01)

成果と悩み 学力差広がる傾向(教育改革 6年制中等学校:7)  
85.06.11 朝刊 22頁 2社 写図有 (全1657字)

◆000004 (T851001M08--05)

採用のポイント ひたむきさプラス学力(85就職ノート)  
85.10.01 朝刊 8頁 2経 写図無 (全1077字)

◆000005 (T851018M03--10)

基礎学力重視で一致 国際セミナー、高等教育の改革を論議  
85.10.18 朝刊 3頁 3総 写図無 (全805字)

料（1分間60円）が必要になる。アメリカのデータベースでは、日本国内のデータベースのように1分間ごとにデータベース使用料金が加算される従量制による課金体系はとっておらず、ほとんどの場合ユーザーが必要な情報を検索するごとに課金される方式がとられている。そのため、一定の条件で検索を行いその条件を満たす情報が1件も得られなかった場合には料金はいっさいかからない。「マーキス・フーズ・フー」の場合、10名の人名と職業が検索されるごとに4ドル、また、1人の全個人情報検索されるごとに4ドル課金される料金体系になっている。海外データベースの検索料金は毎月末のTTSレートにより円換算され翌々月NIFTY-Serveから請求される。また、国際回線使用料については翌月NIFTY-Serveから個人に請求される。

検索の方法としては、氏名、生年、出生地（都市、州、国）、現在の勤務先、職業、作品・著作、賞、軍歴などによって検索することができる。検索例である“レナード・バーンスタイン”の場合氏名のスペルが分かっていたので、氏名をキーワードにして検索を行った。その結果、「マーキス・フーズ・フー」には2人の“レナード・バーンスタイン”が収録されていた。職業を見ると、1人は“医師、教育者”となっており、もう1人は“指揮者、ピアニスト、作曲家”となっていたので、後者の全データを表示させることにした。画面上に表示された検索結果の一部を資料2に示す。職業、生年月日、出生地、家族（両親の名前、妻の名前、3人の子どもの名前）、学歴（彼が師事した教師4名の氏名を含む）、職歴、作品、授賞歴などの11の項目について全部で89行にわたる彼の個人情報約4分間で得られた。

NIFTY-Serveを経由して接続できる人物情報データベースとしては「マーキス・フーズ・フー」のほかに「日外アシスト（NICHIGAI ASSIST）」がある。「日外アシスト」は5種類の

データベース群から構成されているが、この中の「WHO（人物・人材情報）」を選択すると現在世界の第一線で活躍している日本人、外国人25万人以上の中から特定の個人の人物情報を入手することができる。

このようにオンライン・データベースを利用すれば誰もが特定の個人の人物情報を簡単に入手することができる。このことは研究上大きなメリットではあるが、その反面個人のプライバシーの問題を含んでいるためその利用には細心の注意が払われなければならない。個人情報本人の関知しない目的で悪用された場合本人が大きな損害を受けることもあり得るし、データベース内に誤った情報や古い情報が記録されている場合には不測の事態をまねく危険性もある（通商産業省機械情報産業局、1990）。個人情報の利用、保護、管理に関しては今後十分な議論が必要になると思われる。

#### 4. 書籍を検索する

NIFTY-Serveを利用して日本国内で刊行された書籍を検索する際には「国立国会図書館書誌情報」、「日本出版販売書誌情報」などの書籍データベースが用意されている。「国立国会図書館書誌情報」は日本国内で刊行されたすべての書籍が収録されているデータベースである。この中には一般図書のはかに官公庁、地方自治体、国公立研究機関などの書店では入手できないレポート、調査、実験、研究報告書などの情報も入っている。ひとつひとつの情報は図書カード程度のものだが（鈴木、1991）、収録件数は多く1969年から1980年までの書籍が177,714件、1981年以降に出版された書籍が660,000件以上にも及び、さらに毎週更新されている。「国立国会図書館書誌情報」を使用する際にはNIFTY-Serveの基本料金のほかに1分間あたり290円の追加料金が必要である。「日本出版販売書誌情報」は日本出版販売が取引している全国約4000社の出版社と地方小出版流通セン

## 資料2 人物情報の検索例 (画面の一部)

There are 2 item(s) which  
satisfy your search phrase.

Heading # 1 Searched: 09-19-1992 05:15  
^S/^Q: stop/start; ^T: Paging ON ; ^C/(esc): interrupt (^ = CTRL/CONTROL key)

09993897 Record provided by: Biographee  
\*Bernstein\*, I. \*Leonard\*  
OCCUPATION(S): physician; educator

Heading # 2

09993890 Record provided by: Biographee  
\*Bernstein\*, \*Leonard\*  
OCCUPATION(S): conductor; pianist; composer

PRESS TO SELECT

- 1 Review results again
- 2 See full record
- 5 Start a new search
- 6 Leave System

Total charges thus far: \$4.00  
-> 2

The available Heading numbers currently range between 1 and 2 .  
Please enter the heading number(s) of the full record(s) you wish  
to see. Separate each with a comma. (e.g. 1,5,6)  
-> 2

Heading # 2

09993890 Record provided by: Biographee  
\*Bernstein\*, \*Leonard\*  
OCCUPATION(S): conductor; pianist; composer  
BORN: Aug. 25, 1918 Lawrence, Mass.  
PARENTS: Samuel Joseph and Jennie (Resnick) B.  
SEX: Male  
FAMILY: married Felicia Montealegre Cohn, Sept. 9, 1951 (dec. June 1978)  
; children: Jamie, Alexander, Nina.  
EDUCATION:  
numerous hon. degrees fro  
studied piano with, Helen Coates, Heinrich Gebhard  
studied conducting with, Fritz Reiner and Serge Koussev  
grad., Curtis Inst. Music, 1941  
A.B., Harvard U., 1939  
CAREER:  
music dir., Dimitri Mitropoulos of N.Y. Philharmonic, 1958-69  
co-condr. with, Dimitri Mitropoulos of N.Y. Philharmonic, 1957-58  
prof. music, Brandeis U., 1951-56  
head conducting dept., Berkshire Music Center, 1951-55  
faculty, Berkshire Music Center, 1948-55  
mus. adviser, Israel Philharmonic Orch., 1948-49  
frequent condr., Israel Philharmonic Orch., 1947-  
condr., N.Y.C. Symphony, 1945-48  
asst. condr., N.Y. Philharmonic Symphony, 1943-44  
Asst. to, Serge Koussevitzky at Berkshire Music Center, 1942  
CAREER RELATED:  
Charles Eliot Norton prof. poetry Harvard, 1972-73.

ター扱いの小出版社から刊行された一般図書の情報が収められているデータベースである。収録件数は293,000件以上で「国立国会図書館書誌情報」の場合と同様毎週更新されている。このデータベースを使用する際にも1分間あたり290円のデータベース使用料が課金される。

検索のしかたとしては、フリーターム検索のほか著者名、書名、出版社名、分類・形式コード、ISBN（国際標準図書番号）、ISSN（国際標準逐次刊行物番号）、定価、出版年月日などからも検索することができる。また、条件を組み合わせることにより、例えば「Aという出版社から出版されているBという著者が書いた定価2000円から5000円までの書籍」といった検索をすることも可能である。

検索結果の表示形式としては「著書名表示」、「著者名表示」、「著書名と著者名の表示」、「全データ（著書名、著者名、発行年月、判型、ページ数など）の表示」などが選択できる。

検索例として「日本出版販売書誌情報」に接続し、著書名または著者名に“ゴッホ”ということばを含む書籍を検索した。結果は1984年5月から1992年2月までの間に日本国内で刊行された41冊の書籍の著書名または著者名中に“ゴッホ”ということばが含まれていた。この41冊について全データを表示させたところ、各書籍ごとにISBN、著書名、著者名、出版地、出版社、出版年月、ページ数、サイズ、注記事項、定価、一般件名（件名項目）、NDC（日本十進分類法）、NPL NO.（日販マーク）などの書籍情報が送信されてきた。また、その書籍が翻訳書である場合にはその原書名も書かれていた。表示された検索結果の一部を資料3に示す。この検索に要した時間は約11分であった。

国内用書籍データベースとしては「国立国会図書館書誌情報」、「日本出版販売書誌情報」のほか「日外アシスト」の中に含まれる「BOOK

（図書案内情報）」がある。これには1986年2月以降国内で発行された書籍（学習参考書、コミック、雑誌、ムックを除く）についての図書データが収録されている。収録件数では「国立国会図書館書誌情報」や「日本出版販売書誌情報」には及ばないが、このデータベースを利用すると書籍の要旨や内容（目次）も表示させることができるので必要に応じて利用すると便利である。「日外アシスト」を利用するには1分間あたり200円のデータベース使用料が必要である。

以上国内で刊行された書籍を検索する際に用いる書籍データベースについて紹介したが、アメリカで出版された書籍を検索する際には「LC Marc（米議会図書館書誌情報）」や「Books in Print（米国書誌情報）」などの書籍データベースがNIFTY-Serveから利用できる。

## 5. 学術論文を検索する

学術雑誌に掲載されている研究論文を検索するための最初のステップは、接続するデータベースを選ぶことである。全世界で数千を越える商用データベースの中から自分の専門分野の学術論文が収められているデータベースを的確に選択することは非常に難しいことのように思われる。しかし、NIFTY-Serveの中の「INFOCUE（インフォキュー）」を利用すればデータベースの選択にはそれほど時間はかからない。「INFOCUE」はアメリカのテレベース社が開発した「データベースのゲートウェイサービス」の日本向け名称であり（鈴木，1991）、これを利用すると欧米の800以上のデータベースに接続することができる。分野としては、ビジネス、科学技術、医学、薬学、法律、特許、芸術、文学、宗教、人文科学、社会科学、教育などと多岐にわたっており、まさに“データベースの百貨店”（鈴木ほか，1991）と呼べるものである。研究者は、「INFOCUE」のメニューに従って数字を入力していだけで自分が求める

## 資料3 書籍の検索例 (画面の一部)

ENTER YOUR REQUEST	
1/ F T1=ゴッホ	
* 41 1/ T1=ゴッホ	
2/ D CAT FOR ALL	
ITEM 1	
ヨメイ	ゴッホの眼
フヨシ	高階秀爾 著
シヅハンチ	東京
シヅハンシ	青土社
シヅハンネ	1984. 5
ページ	323 p
サイズ	20 cm
テイカ	2200 円
ヨシケンメイ(カンジ)	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン: Gogh, Vincent
NDC	723.359
NPL NO.	841389800
ITEM 2	
ISBN	4-06-201022-4
ヨメイ	ヴァン・ゴッホの蜃気楼
フクヨメイ	絵筆の旅
フヨシ	おおば比呂司 著
シヅハンチ	東京
シヅハンシ	講談社
シヅハンネ	1984. 7
ページ	98 p
サイズ	22 cm
フウキ	巻末: 参考文献
テイカ	2000 円
イヴァンケンメイ(カンジ)	オランダ
NDC	726.5
NPL NO.	841816000
ITEM 3	
ISBN	4-622-01541-2
ヨメイ	ファン・ゴッホ書簡全集
カンジ	1
フヨシ	ファン・ゴッホ [著]、二見史郎 [ほか] 訳
シヅハンチ	東京
シヅハンシ	みすず書房
シヅハンネ	1984. 7
ページ	392 p
サイズ	23 cm
フウキ	原書名: The complete letters of Vincent van Gogh, 1958 肖像: ファン・ゴッホ; 図版(肖像)
ケンヨメイ	The complete letters of Vincent van Gogh, 1958
テイカ	3000 円
ヨシケンメイ(カンジ)	ゴッホ, ヴィンセント・ヴァン: Gogh, Vincent
NDC	723.359
NPL NO.	841916100

データベースを見つけ出すことができる。

NIFTY-Serveのトップメニューから「13. 海外データベース (INFOCUE)」を選ぶと、衛星経由でアメリカのフィラデルフィアにあるテレベース社のシステムに直接接続される。そのため、前述の「マーキス・フーズ・フー」と同様、国際専用回線使用料として1分間につき60円が課金される。また、「INFOCUE」の検索料金は、検索方法を「メニュー方式」にするか「コマンド方式」にするかで異なり、「メニュー方式」を選択すると1回の検索で最低9ドル、「コマンド方式」を選択すると検索に応じて従量制の料金が課金される。「コマンド方式」はデータベースそのものを操作する感覚に近いので、ある程度データベースの構造や検索方法に慣れてきたところで利用すべきであろう(鈴木, 1991)。

学術論文を検索する例として、心理学関係の学術雑誌に掲載された研究論文の中で「テニス」に関連する論文を検索した。「INFOCUE」が選んだデータベースは「PSYCINFO」であった。「PSYCINFO」には1967年から現在に至るまでの全世界の行動科学系(心理学, 社会学, 人類学, 教育学, 言語学など)の文献のアブストラクトが収められている。早速この「PSYCINFO」につき、フリーターム検索で「テニス」に関連する論文を検索させた結果、113編の論文が検索された。この113編の論文中最新のもの10編の著者、タイトル、雑誌名、発表年、ボリュームナンバー、掲載ページを表示させた。そのときの画面の一部を資料4に示す。この検索に要した時間は約8分であった。

学術論文の検索をする方法としては上の例で行ったフリーターム検索のほか、タイトルまたはアブストラクト中に含むことば、著者名、著者の所属、雑誌名、発表年などからも検索を行うことができる。検索結果の表示形式はそのデータベースに文献のどのような情報が収められているかに依

存するが、データベースによっては論文の全文を入手できるものもある。

## 6. 所要時間および料金について

以上オンライン・データベースを利用して新聞記事、人物情報、書籍、学術論文の4タイプの検索を行ったが、それぞれの検索に要した時間および料金を表1に示す。ただし、表中の数値はオンライン・データベース活用の熟練度やモデムの通信速度などによっても大きく変わるため、あくまでも一つの目安として考えるべきである。表1にあるように、料金はNIFTY-Serveの基本料金、国内通話料、国際回線使用料(海外データベース使用時)、データベース使用料金(国内データベース使用時)、検索料金(海外データベース使用時)に分類される。大学の研究室からデータベースを使用する場合、国内通話料(市内通話)以外はすべて個人負担となり、後日個人名義の銀行口座から引き落とされる。

## 7. オンライン情報検索の問題点

オンライン情報検索にともなう問題点の中でも最も大きいと思われるのは、現在のほとんどの商用データベースからは画像情報が得られないという点であろう。これは技術およびコスト面からの制約を受けているためであるが(石田, 1991)、新聞や学術論文の中に含まれる絵、図、写真が直接入手できないのは非常に残念である。画像情報を含めた商用データベースの早期構築が望まれる。

このほか実際にオンライン・データベースを利用して不便を感じることは、検索用のコマンドがデータベース間で統一されていないという点である。データベースによって検索用のコマンドが異なっているとそのたびにマニュアルを参照し確認しなければならず、コマンド入力に時間がかかってしまう。そのため検索に要する総時間が長くなり、ひいては料金がかさむことになる。検索



## 資料4 学術論文の検索例 (画面の一部)

There are 113 item(s) which  
satisfy your search phrase.

We will show you the most recent 10

You may wish to PRINT or CAPTURE this data if possible.

Heading # 1

Searched: 09-23-1992 21:45

^S/^Q: stop/start; ^T: Paging OFF; ^C/(esc): interrupt (^ = CTRL/CONTROL key)

\* COPR. AM. PSYCH. ASSN.

AN 33418 79-9. 9209.

AU Weinberg-Robert. Grove-Robert. Jackson-Allen.

TI Strategies for building self-efficacy in tennis players: A  
comparative analysis of Australian and American coaches.

SO Sport Psychologist.

1992 Mar Vol 6(1) 3-13.

Heading # 2

\* COPR. AM. PSYCH. ASSN.

AN 29483 79-8. 9208.

AU Prapavessis-Harry. Gordon-Sandy.

TI Coach/player relationships in tennis.

SO Canadian Journal of Sport Sciences.

1991 Sep Vol 16(3) 229-233.

Heading # 3

\* COPR. AM. PSYCH. ASSN.

AN 29477 79-8. 9208.

AU Gondola-Joan-C. Wughalter-Emily.

TI The personality characteristics of internationally ranked female  
tennis players as measured by the Cattell 16 PF.

SO Perceptual & Motor Skills.

1991 Dec Vol 73(3, Pt 1) 987-992.

Heading # 4

\* COPR. AM. PSYCH. ASSN.

AN 26918 79-8. 9208.

AU Dube-Samir-K. Tatz-Sherman-J.

TI Audience effects in tennis performance.

SO Perceptual & Motor Skills.

1991 Dec Vol 73(3, Pt 1) 844-846.

Heading # 5

\* COPR. AM. PSYCH. ASSN.

AN 73883 29-6. 9206. DBO.

AU Collins-Sтивен-W.

TI The role of anger among male college level tennis players.

SO Dissertation Abstracts International.

1991 Nov Vol 52(5-B) 2769.

表1 4タイプの検索に要した時間と料金

検索例	検索に要した 時間	NIFTY-Serve 基本料金	国内 通話料	国際回線 使用料	データベース 使用料金	検索 料金	料金 合計
新聞記事の検索	約5分	50円	20円	—	320円	—	390円
人物情報の検索	約4分	40円	20円	180円	—	8ドル	240円+8ドル
書籍の検索	約11分	110円	40円	—	3,190円	—	3,340円
学术论文の検索	約8分	80円	30円	420円	—	9ドル	530円+9ドル

用コマンドが国内外のデータベース間で統一されていれば複数のデータベースを利用する際にもよりスムーズな検索ができると思われる。こうした配慮をデータベース・サービス業者に切望する。

## 8. 結語

坂本(1988)によれば、商用データベースを活用する人のタイプは「自己検索型」と「サーチャー依存型」に分類される。前者は自らキーボードを操作しデータベースに接続することにより、自分にとって必要な情報を直接入手するタイプであり、後者はサーチャー(データベース検索技術者)に検索作業をすべてまかせ間接的に情報を入手するタイプである。サーチャーとは社団法人情報科学技術協会が主催し毎年実施されている「データベース検索技術者認定試験(通常サーチャー試験と呼ばれる)」に合格した者で、現在多くの人がビジネスや様々な分野で検索作業を代行している。こうしたサーチャーに検索を依頼する場合には自らの手で検索を行うときの何倍もの費用がかかり、しかも検索のしかたによっては研究者にとって必要な情報が必ずしも得られないというケースもでてくる。大学などの研究機関では専属のサーチャーを雇うべきであるという声もあるが、人件費等の問題もあり早急にそうした措置がとられるとも思われない。また、実際に専属のサーチャーが雇われたとしても研究者が検索を依頼するのはサーチャーの勤務時間内に限定されるし、「サーチャー依存型」の研究者が数多くいる場合にはサーチャーの負担が増え研究者が情報を得る

までにかかなりの時間を要することになる。そうなるとオンライン・データベース活用の最大の利点である「必要な情報を必要なときに入手する」ことができなくなってしまう。こうした点を考慮に入れると、現時点で研究者がオンライン・データベースを活用するとすれば「サーチャー依存型」ではなく「自己検索型」の研究者になる以外に道はないと思われる。

オンライン・データベースを利用する際にはコンピュータに関する専門的な知識は特に必要ない。必要なのは、パソコン(または通信機能を持つワードプロセッサ)、モデム、通信ソフト、それにキーボード操作に多少慣れていることぐらいである。こうしたいくつかの必要条件を満たし、国内・海外のオンライン・データベースを活用すれば個人研究室は文字どおり“データの基地(data base)”となる。

## 引用文献

- 石田晴久(1991). コンピュータ・ネットワーク. 岩波書店.
- 那須幸雄(1990). パソコン通信. 情報科学技術協会(編). 新サーチャー入門<基礎編>. 日外アソシエーツ.
- 日経Woman(1992). 1992年8月号. 日本経済新聞社.
- 坂本樹徳(1988). 仕事上手といわれるデータベースの使い方・活かし方. 日本実業出版社.
- 鈴木康之(1991). NIFTY-Serve データベース徹底活用マニュアル. HBJ出版局.

鈴木康之・深川岳志・波田野直樹・鈴木尚志 (1991).  
ビジネスマンのための NIFTY-Serve. アスキー  
出版局.  
高橋三雄 (1992). わかりやすいコンピュータ用語辞

典. ナツメ社.  
通商産業省機械情報産業局 (1990). データベース  
1990白書. データベース振興センター.